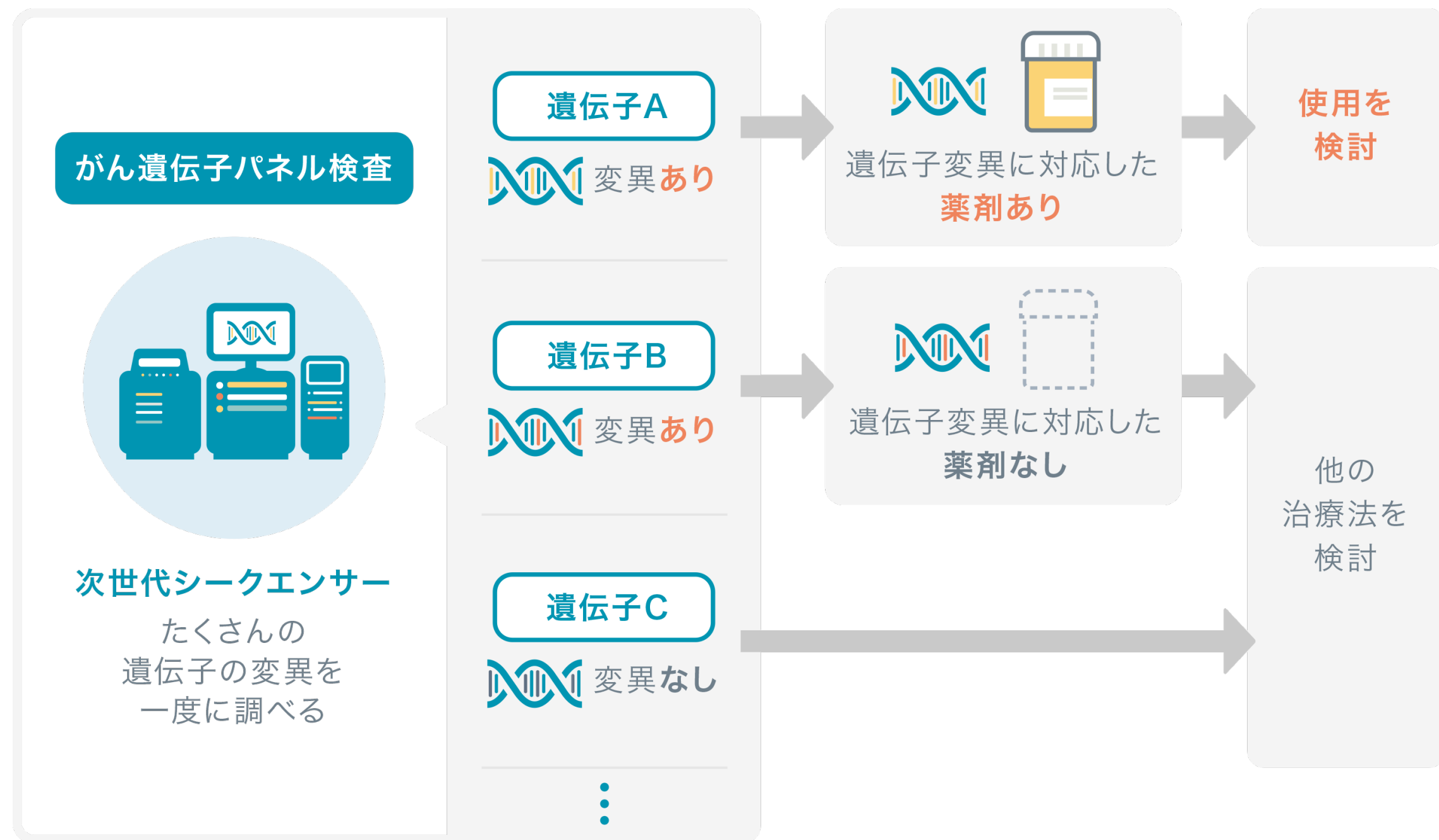


『がんゲノム医療』ってなに？

がんが発生した臓器ではなく、がんの原因となる遺伝子の変異に基づいて診断・治療を行う医療です



一人ひとりの遺伝子の変化(遺伝子変異)に合わせて、病気の診断や治療を行うのが「ゲノム医療」です。

「がんゲノム医療」では、がん患者さんによって異なるがんの遺伝子変異を「がん遺伝子パネル検査」とよばれる検査などで調べ、患者さんの治療歴や健康状態などもふまえて「エキスパートパネル」という会議で総合的に検討し、治療方針を決定します。

これまでのように体の“どこに”がんができたかで治療を考えるのではなく、がんの原因となる遺伝子変異に着目します。がん治療の精緻化(個別化)や、選択肢の広がりに繋がることが期待されます。

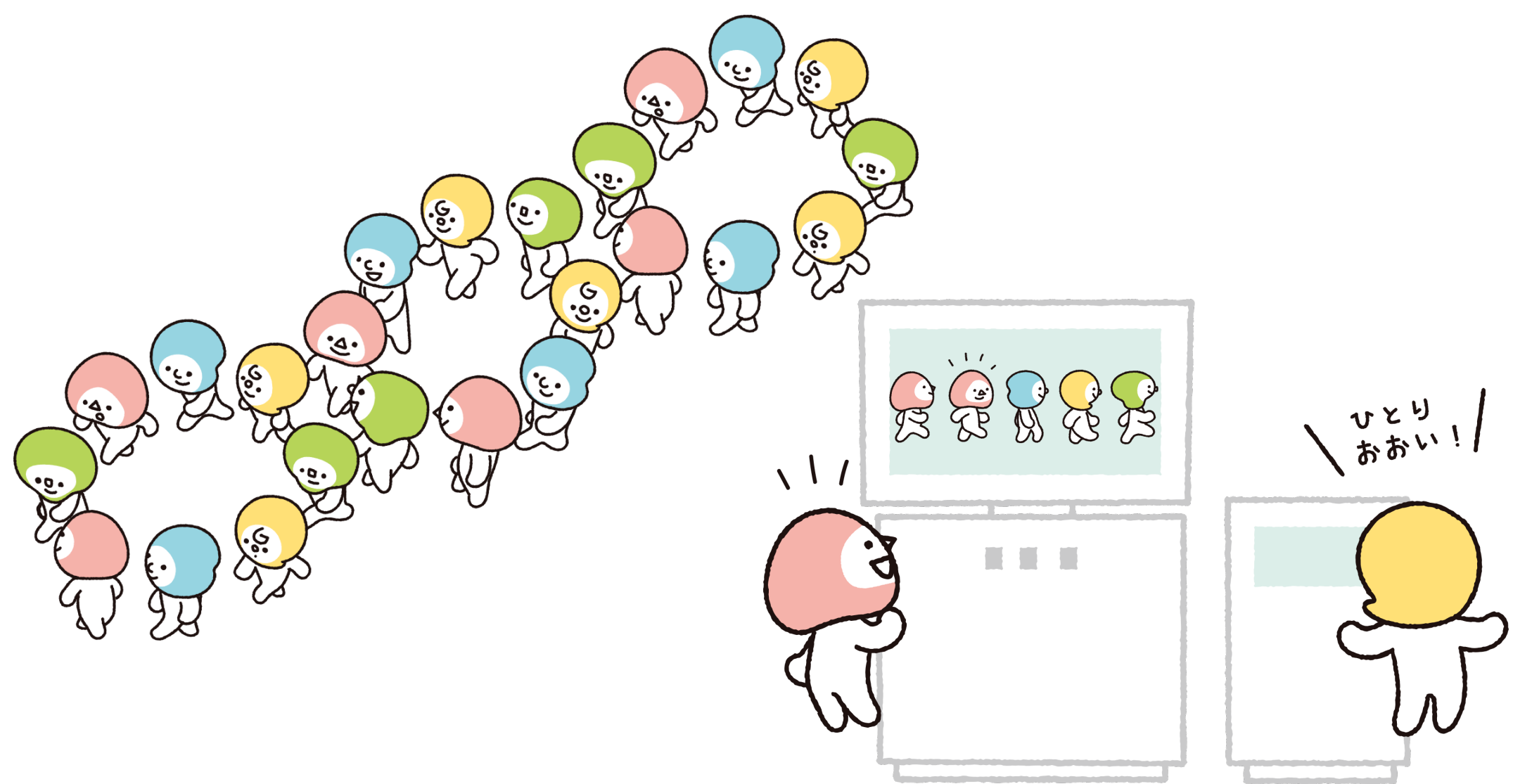
「がん遺伝子パネル検査」ってなに？

がんの発生に関わる複数のがんの遺伝子の変異を一度に調べる検査です。

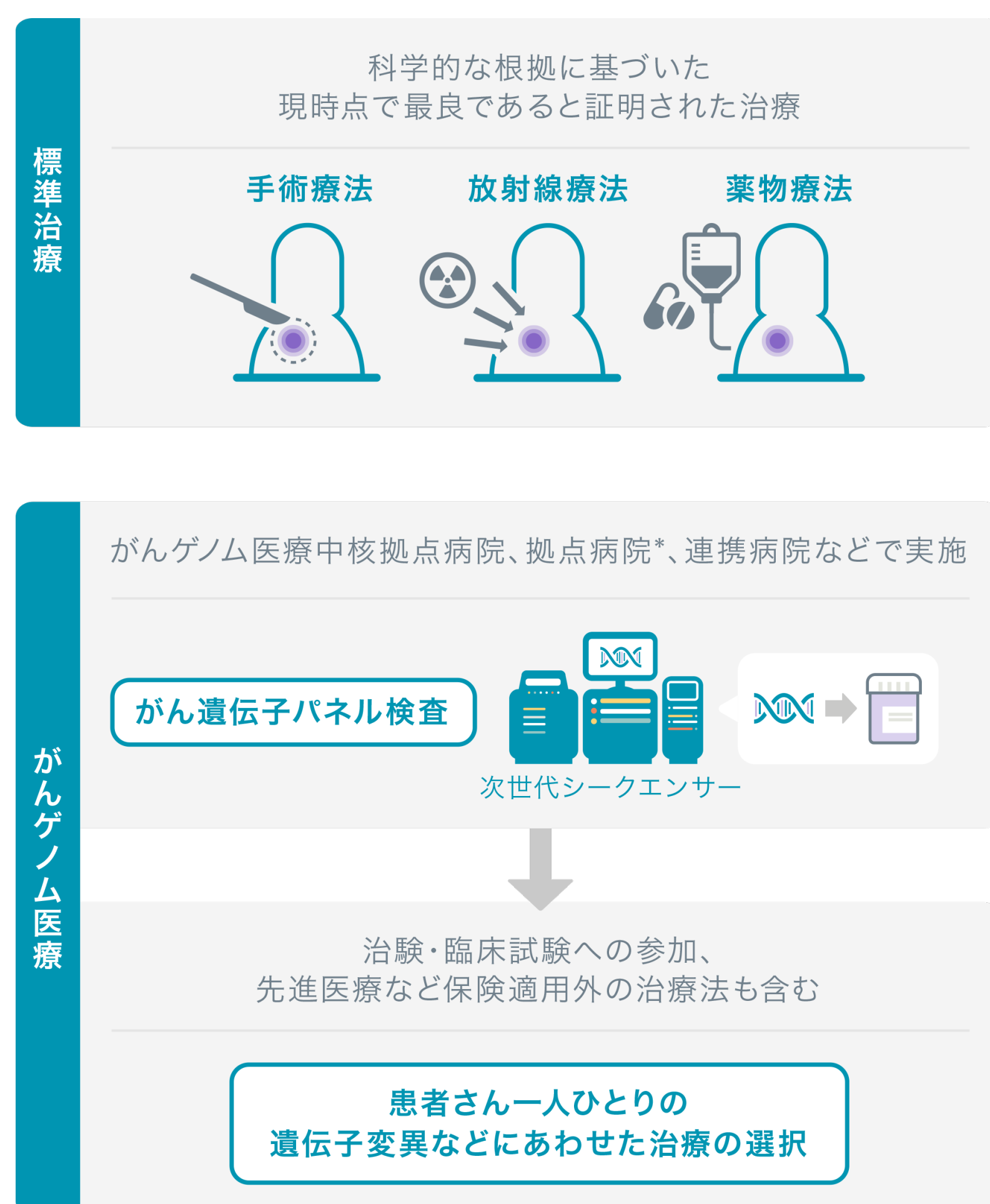
がん組織を手術などで取り出して調べる検査と、採血をして調べる検査があります。

遺伝子に変異が見つければ、変異に対し効果が期待できる治療法や薬剤の情報が得られることがあり、治療方法の選択に役立つ場合があります。

現時点では候補となる薬剤・治験等が見つからなかったとしても、今後候補となる薬剤の開発が進み、治験等が行われる可能性もあります。



どこで・だれが、がんゲノム医療を受けられるの？



がんゲノム医療は、厚生労働省に指定された、がんゲノム医療に必要とされる設備や体制を備えた医療機関で行われます。詳しくは下記をご参照ください。



がんゲノム医療を受けられる施設

保険適用の対象となるがん遺伝子パネル検査は、すべての患者さんが受けられるわけではなく、現在のところ、固形がんの患者さんであることなど、いくつかの条件を満たす必要があります。

また、がん遺伝子パネル検査の中には先進医療に含まれるものもあります。詳細は主治医、医療機関にご確認ください。

もっと学びたいあなたへ

中外製薬公式YouTube

がんゲノム医療について学び、理解を深め、活かしていただくための動画「学ぼう!活かそう!がんゲノム医療」を公開しています。



学ぼう!活かそう!
がんゲノム医療 初級編

がんゲノム医療を初めて聞く方、聞いたことはあるけれど詳しく学ぶのは初めての方向けに、アニメーションで解説しています。

学ぼう!活かそう!
がんゲノム医療 中級編

がん患者さんやご家族に向けて、治療や検査の参考にさせていただきたい知識や希少がんも含む最適な治療の実現に向けた最前線の情報をお伝えしています。

学ぼう!活かそう!
がんゲノム医療 上級編

様々な場面で“患者さんの立場”から意見を伝えるために必要な患者市民参画(PPI)やがんゲノム医療における課題に関する情報をお伝えしています。

おしえて
がんゲノム医療



作成年月: 2023年2月